

# SDGs Report 2025

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# Top Message

当社は、持続可能な社会の実現に向けたSDGsに賛同し、2023年度からKPIを掲げ、取り組んでいます。より良い環境、より良い社会を作っていくのは私たち一人一人です。小さなことでも無理のない範囲で継続していくことが大切だと考えます。

2025年度は、掲げたKPI全てが達成とはなりませんでしたが、社員個々の意識改革を促して行く為の啓蒙活動や情報発信、社会貢献活動にも積極的に取り組み、その活動の成果は着実に出来ています。

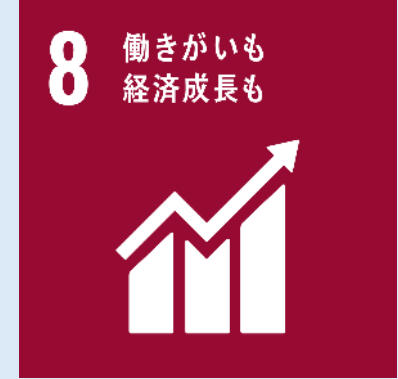
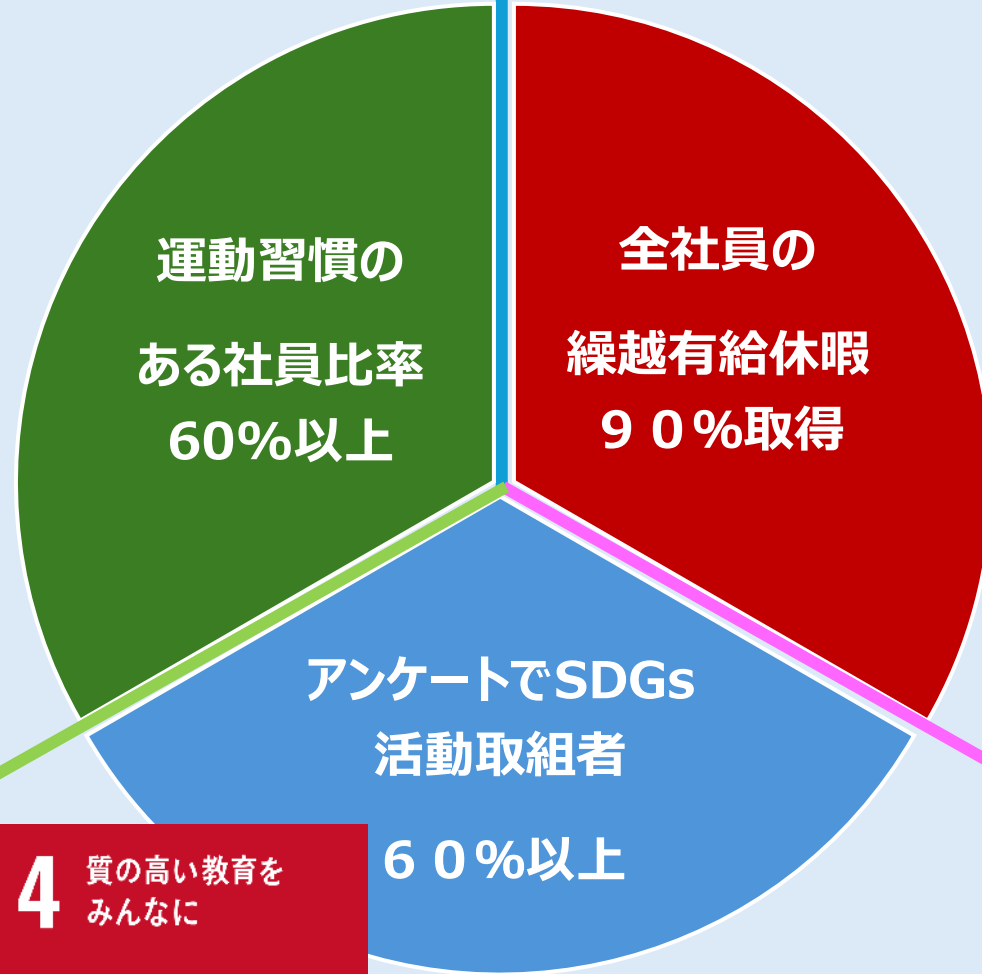
引き続きSDGsに触れる機会を増やし、掲げた目標達成を目指して実のある活動を推進していきます。

当社の2025年度のKPIへの取組内容とその結果について報告をいたします。

代表取締役 山田 良作



# 2025年度のシステムリサーチの3つのKPI



# 運動習慣のある社員比率 60%以上

【2022年度】

47.7%

【2023年度】

56.8%

(前年比 9.1%)

【2024年度】

52.8%

(前年比 -4.0%)

【2025年度】

53.0%

(前年比 0.2%)

## 活動・取組内容

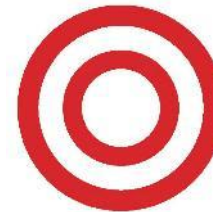
- ウォーキング×ゴミ拾い(プロギング)イベントの開催 (全4回)
  - ・神鍋リレーマラソン+プロギング(11月)
  - ・福知山支店プロギング(9月)
  - ・神戸リレーマラソン+プロギング(2月)
  - ・姫路支社バレー観戦+プロギング(3月)
- 運動習慣化セミナー開催 (6月)
  - ・健康づくり推進委員会コラボ：全社員参加による開催

## 要因分析



前年度に引き続き、健康づくり推進委員会\*の活動と合わせて**スポーツイベントを開催**した。ただ、猛暑期間は熱中症リスクの高まりなどもあり開催を控えた。

\*健康づくり推進委員会は、当社の健康経営推進のための委員会



気温の高い時期でも無理なく実施できる運動や屋内で行える活動について検討し、「ボウリング」「体を動かすeスポーツ」「新聞紙・紙風船を使ったエクササイズ」などの企画を実施した。これらの施策は、運動を始めるきっかけづくりには一定程度寄与した。



**前年比+0.2%**と微増。新たな観点での健康づくり施策を検討・実施する中で、活動のマンネリ化については一定の打破が図れたのではないかと考えている。

# 全社員の繰越有給休暇 90%取得

【2022年度】

88.6%

【2023年度】

85.0%

(前年比 -3.6%)

【2024年度】

87.7%

(前年比 2.7%)

【2025年度】

88.7%

(前年比 1.0%)

## 活動・取組内容

- 定例的な経営会議にてマネージャー層への有給取得状況の報告
- 「ひと月に1日有給休暇を取得することを推奨」施策の開始（2023年11月～）
- 「心身の健康を支える休養の重要性について」社内のSDGs通信に掲載

※繰越有給休暇とは、昨年度付与された有給休暇のうち、今年度に繰り越した有給休暇のことです。  
 なお、繰越有給休暇は使われなければ翌年度には取得する権利は消滅してしまいます。

## 要因分析



当社所定の土曜出勤日は昨年に引き続き3日設定されている。  
**土曜出勤日**に多くの社員が有給休暇を**取得**している。



社内のSDGs通信で休暇に関する記事を掲載し、休暇の重要性を説明することで休暇を取得しやすい環境を整えることに寄与した。



前年比**+1.0%**と若干の取得率向上が見受けられるが次年度は年間の土曜出勤日数が**2日**になるため、**効果的な施策**を検討していく必要がある。

# アンケートでSDGs活動取組者 60%以上



【2022年度】

42.1%

【2023年度】

46.3%

(前年比 4.2%)

【2024年度】

53.0%

(前年比 6.7%)

【2025年度】

47.1%

(前年比 -5.9%)

## 活動・取組内容

- 健康マイレージシステムのSDGs目標達成で成績表彰
- 社内報にてSDGs目標達成によるCO2削減量の発信
- SDGsアンケートの実施と結果報告
- 当社協賛イベントにおいて「プログラミング体験ブース」出展
- 毎月17日を当社の「SDGsの日」と設定
- 「CO2減らそう月間」の開催（9月）
- ベルマーク収集を行い、学校へ寄贈(3121.9点分)

## 要因分析



令和6年度SDGs努力賞※達成者は**78名**おり、全社員のうち、**約半数を超える社員**がSDGsの取組をしている。

※年間100日以上SDGs活動取組者に贈られる賞



前年比**-5.9%**と大きく減少。アンケートの回答率が**72.86%**であり、前年に比べると**-9.28%**もアンケート回答者が低下していることが要因として挙げられる。また、SDGsの取組をしても紐づいていない人に向けて意識してもらえるように**啓蒙が必要**。



今年度の新たな取り組みとして**地域貢献施策**を実施。**プログラミング体験ブース**の出展や**ベルマーク**を収集して寄贈するなど、**地域への貢献**につながる活動を実施することができた。

ウォーキング×ゴミ拾い プロギングの開催  
健康的にウォーキングをしながらゴミ拾いしました！  
社員同士の交流も深まりました。



<拠点企画>  
福知山支店プロギング (9月)

<健康づくりコラボ企画>  
神戸リレーマラソン+プロギング(2月)



<健康づくりコラボ企画>  
神鍋リレーマラソン+プロギング(11月)



## SDGs目標の4.「質の高い教育をみんなに」

当社にできることとして「企業交流リレーマラソンin 神鍋高原2025」でプログラミング体験教室のブース出展を行いました！

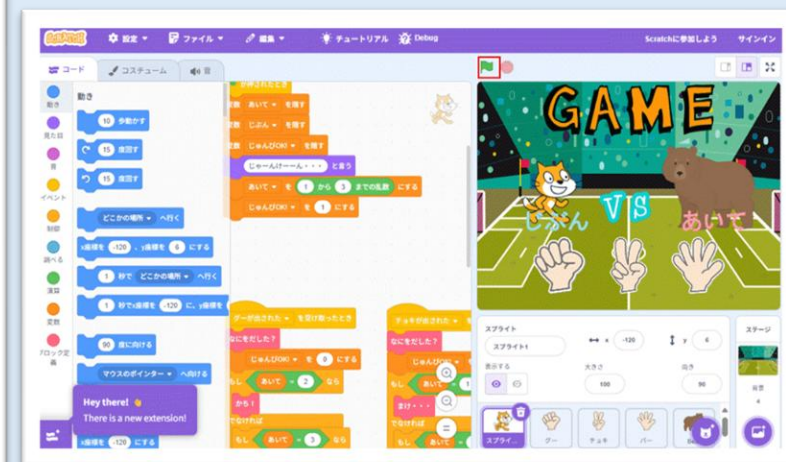
ブースにはたくさんの子供たちが来てくれて、プログラミングの難しさや楽しさを経験してくれました！

### <プログラミング体験教室>

### 「プログラミングパーク」ブース風景



1	パソコンをさわってみよう!	推奨年齢	体験時間
	パソコン操作教室	3~5才	5分
2	ゴールまでたどりつけるかな?	推奨年齢	体験時間
	アルゴリズム体験	6~12才	20~30分
3	プログラミングをやってみよう!	推奨年齢	体験時間
	じゃんけんゲーム作成	9~15才	20~30分



竹野海岸清掃のボランティアにも参加しました！  
漂流物には様々なものがあり、海洋汚染について  
考えさせられます。



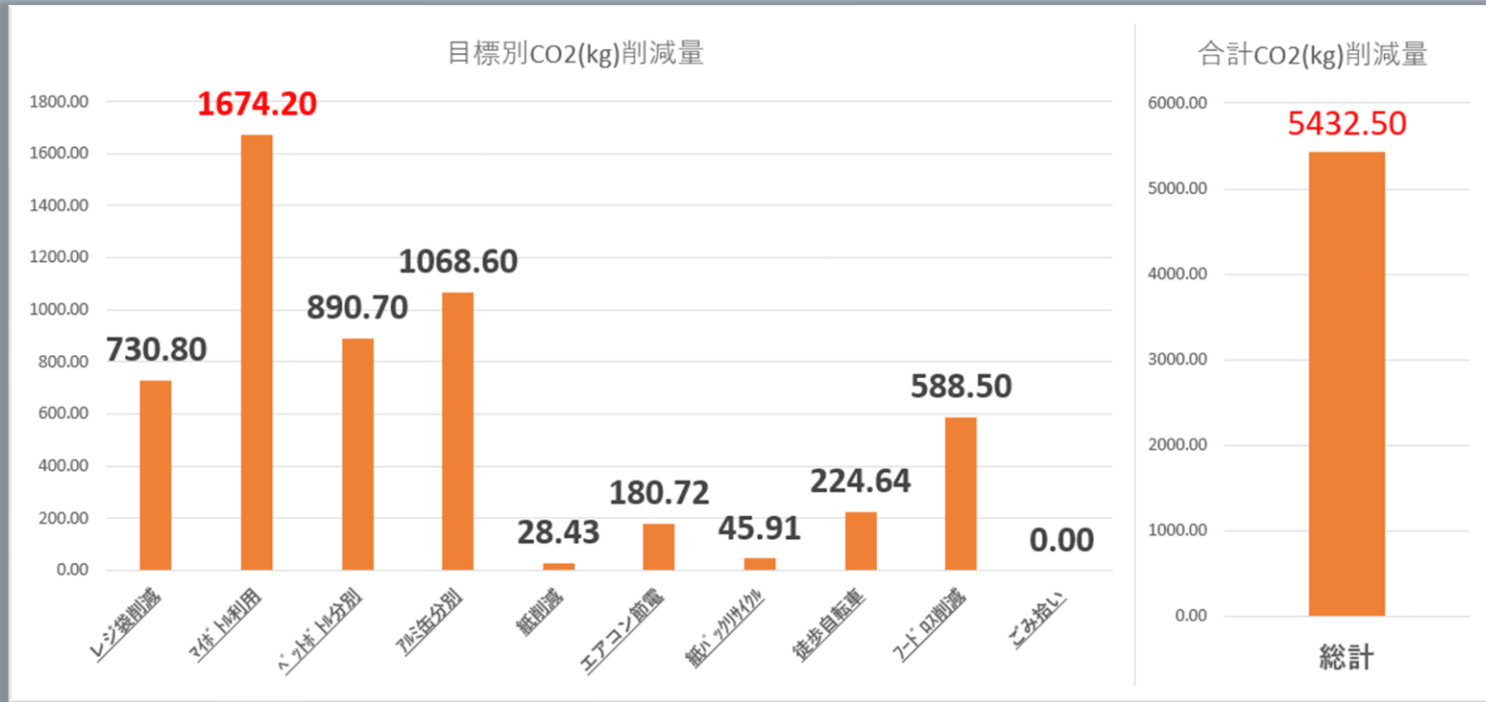
<竹野海岸清掃ボランティア風景>



自社開発の「株式会社システムリサーチ健康マイレージシステム」で社員のSDGsな活動を記録し、参加者全員でのCO2削減量を算出！  
約5432.5kgのCO2を削減！



< CO2削減量グラフ >



<健康マイレージシステム>  
健康記録及びSDGs目標達成入力画面

累計ポイント	ポイント
未承認ボーナス	0ポイント
歩数	<input type="text"/> 歩
歯磨き	<input type="checkbox"/> 歯磨きをした
体重	<input type="text"/> kg BMI:0.0
年間目標	体力の向上
目標1	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
目標2	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
目標3	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
SDGs累計ポイント	ポイント
SDGs未承認ボーナス	0ポイント
SDGs目標	<input type="checkbox"/> 【プラスチック削減】マイバッグ利用を利用してレジ袋を削減又は新たなレジ袋を使わなかった <input type="checkbox"/> 【プラスチック削減】マイボトルの利用 <input type="checkbox"/> 【プラスチック削減】ペットボトルの分別 <input type="checkbox"/> 【リサイクル】アルミ缶を水洗いしてから分別排出する <input type="checkbox"/> 【紙の削減】意識して紙を削減する <input type="checkbox"/> 【節電】エアコンの設定温度を1℃緩和 <input type="checkbox"/> 【森林伐採の削減】紙パックのリサイクル <input type="checkbox"/> 【温室効果ガスの削減】ガソリン車の移動を徒歩または自転車に変えた <input type="checkbox"/> 【フードロスの削減】食品ロスを減らす <input type="checkbox"/> 【環境美化】道路等に落ちているゴミ拾い（会社以外）
備考	100文字以内で入力してください

SRC:健康マイレージ Copyright 2003-2024 SYSTEM RESEARCH Co., Ltd.

